



11月に市内で行われたイベントなどについてお知らせします

今月の表紙
日光国立公園マウンテンランニング大会



11月11日(日)、第3回日光国立公園マウンテンランニング大会が開催されました。今大会は30キロコースと15キロコースの2コースが設けられ、前回の940名を大幅に上回る1,500名がエントリーしました。

今年も好天に恵まれ、紅葉鮮やかな日光東照宮表参道をスタートした参加者は、霧降高原のキスゲ平園地など高低差1,000メートル以上の未舗装の山道を笑顔で快走しました。コース途中に設けられたエイドステーションでは、湯波やようかん、果物などがランナーたちの英気を養っていました。30キロコースは男子が近藤敬仁さん(静岡県)、女子が吉住友里さん(大阪府)がそれぞれ優勝しました。



滝尾古道の石畳を走る参加者



2日間で500名以上が来場

小来川ライトアップ
11月16日(金)・17日(土)、小来川地区でライトアップが実施されました。小来川自治会協議会の若手組織である「小来川のみらいをテラス会」が主催し、円光寺など4カ所が色鮮やかなライトに照らされ、訪れた人々を魅了していました。同会会長の柴田さんは「小来川を盛り上げるために、春も実施したい」と話していました。



賞状を受け取る受賞者

市政教育功労等表彰式
11月23日(金・祝)、今市文化会館で平成30年度市政・教育功労等表彰式が開催され、市政や教育行政に功労のあった方々や模範児童・生徒の表彰を行いました。また式では、行政推進員を長年務めた功績で、地方自治の部門の市政功労表彰を受賞した根岸保夫氏が、受賞者333名を代表してあいさつを行いました。



紅葉も見頃にぎわう会場

日光そばまつり・焼きそばまつり
11月23日(金・祝)25日(日)、日光だいや川公園を主会場に日光そばまつり2018が開催され、3日間で10万3,000人が来場しました。会場には、関東圏内その他、長野県や福井県、北海道から21店舗が出店し、連日長蛇の列にぎわいました。また、イベントステージでは、モアモカのミニライブをはじめ、太鼓やお笑いライブ



子どもたちもそばに夢中!

などが行われ、立ち見ができるほど盛り上がりを見せていました。一方、25日にJR今市駅前で開催された日光焼きそばまつりには、県内をはじめ、群馬県、茨城県などから28店舗が出店。ニラや牛タン、じゃがいもなどバラエティーに富んだ焼きそば店が並ぶ中、「常総やきそばのほり会」が3度目のグラプリに輝き、殿堂入りしました。



焼きそばまつりの店舗も長蛇の列が!



つぎだての餅200食が振る舞われた

川治温泉紅葉まつり
11月4日(日)、川治ふれあい公園で川治温泉紅葉まつりが開催されました。会場には、けんちん汁やきのこと飯などの屋台が並び、ステージでは、ジャズライブやダンスパフォーマンス、猿まわしなど多彩なアトラクションで来場者を楽しませていました。また、同日の夜には、黄金橋周辺で仕掛け花火ショーも開催されました。



「民話の手話語り」上演の様子

人権ミニフェスタ
11月10日(土)、一人一人の人権が尊重される明るく住み良い社会の実現を目指し、中央公民館で人権ミニフェスタが開催されました。人権相談員による相談会や、今市高校生の実演による手話体験、盲導犬体験などの他、日光市手話言語条例制定を記念した民話の手話語り劇が上演され、人権について考える機会となりました。

足尾町山芋即売会

11月3日(土・祝)、足尾庁舎前駐車場で山芋即売会が開催されました。足尾の山芋は粘りが強く、真っすぐなことが特徴で、長いものは80センチメートルほどに。

また、足尾地域で種苗が受け継がれてきた在来野菜の唐風呂大根と舟石芋が販売され、地域の方々のうれしい笑顔が見られました。



足尾産山芋の即売会



唐風呂大根と舟石芋の販売の様子

ライトアップ日光

11月9日(金)11日(日)、ライトアップ日光が開催され、二社一寺周辺や日光金谷ホテル歴史館、旧日光行政センターなどがライトアップされました。

また今回は、日光田母沢御用邸記念公園の夜の邸内を公開する、「御用邸ナイトツアー」も初めて開催されました。一荒山神社ではライトアップさ



ライトアップされた五重塔

れた境内での結婚式や、シンガーソングライターのニトリヒロヤス氏によるライブ演奏が行われました。鹿沼市から訪れた山本さんは「3年前から毎年訪れています。何回来てあきない美しさがありとても良いですね。また、来年もライトアップを実施してほしいです」と話してくれました。



二荒山神社で行われた音楽ライブ

日光ミライMEETING

11月11日(日)、「しばらく、図工室。」で日光ミライMEETINGが行われました。10代・20代の目線で日光市の魅力を発信する試みで、Webマガジンやプロモーションソングの作成に延べ30名の若者が挑戦しました。作成したものは後日発表会を開催し、日光市のPRに使用される予定です。



みんなで日光の魅力を考えました